



出雲大社昇殿祈禱

出雲大社

やつあしもん

「八足門」内での

特別参拝

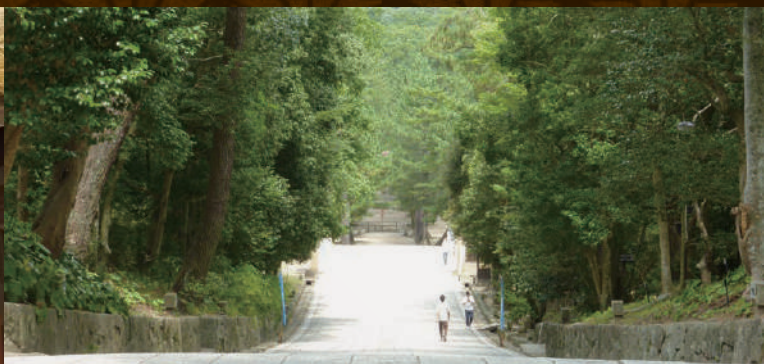
正月三が日などの特別な日や
御祈禱を受けた方以外は入ることができない
御門内で特別にご参拝いただける貴重な機会です



催行日カレンダー
はこちらから

《参加料》
お一人様(税込) **5,000円**
※未就学児無料

神祇殿(宝物殿)入場券付き
記念品進呈



出雲大社御本殿の歴史

「天下無双の大廈（二つと同じものが無い壮大な神殿）」と称えられる御本殿は、悠久の歴史の中でその度々の御造営遷宮と御修造遷宮を繰り返し、今にその姿を受け継いできました。

現在の御本殿は延享元年（1744）に御造営されており、昭和27年に国宝に指定されました。

御本殿の高さは8丈（24メートル）にも及び、「大社造」と呼ばれる日本最古の神社建築様式を今に伝えています。その特徴は切り妻、妻入りの構造で、平面は九本の柱が田の字型に配置された正方形の間取りとなっています。その中心には心御柱と称する太柱があり、その正面向かって右側の側柱との間は板壁となって殿内が仕切られ、この壁の奥に大国主大神が御鎮座されている御内殿（御神座）があります。

従って、御神座は御本殿と同じ南向きではなく、西向きになります。

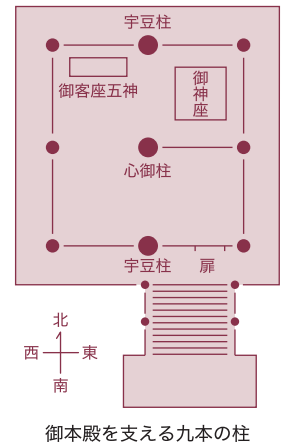
御内殿の前室には板壁に接して御客座があり、天之常立神・宇麻志阿斯訶備比古遲神・神産巢日神・高御産巢日神・天之御中主神の別天神5柱の神をお祀りしており、又、中心の柱である心御柱の近くには大国主大神の御子神である和加布都努志命（牛飼神）がお祀りされています。

古代には3本の大木を鉄輪で束ねて1本の柱とし、高さ16丈（48メートル）の御本殿でありました。

千家國造家（出雲大社の宮司家）に伝わる古代御本殿の平面図「金輪御造営差図」が、その壮大な御本殿の容姿を今に伝えています。

平成12年には境内より、古代御本殿の御柱が「金輪御造営差図」そのままに3本束ねの姿で発掘され、今の世に顕現しました。

引用：出雲大社HP



御本殿を支える九本の柱



古代御本殿心御柱

ルート

八足門内特別参拝の流れ



- | | |
|--------------|----------------|
| 1 勢溜の大鳥居 | 6 手水舎 |
| 2 千家尊福公銅像 | 7 祈禱受付 |
| 3 祓社 | 8 拝殿昇殿・祈禱 |
| 4 松の参道(松の馬道) | 9 八足門内特別参拝 |
| 5 ムスビの御神像 | 10 境内巡拝(神祇殿など) |

※天候の状況や、祭礼に伴う規制等によりルートを変更する場合があります



《参加料》お一人様（税込）**5,000円** ※未就学児無料

神祇殿（宝物殿）入場券付き 記念品進呈

旅行企画・実施

TSK さんいん中央テレビ

〒690-8666 島根県松江市向島町140-1

☎ 090-2537-6914 (TSKツアーデスク出雲)

島根県知事登録旅行業 第2-109号 国内旅行業取扱管理者 藤原 久男

お問合せ

下記大社町内宿泊施設の宿泊者様限定プランです。

いにしへの宿 佳雲
TEL:0853-53-8877

お宿 月夜のうさぎ
TEL:0853-53-8877

御師の宿 ますや旅館
TEL:0853-53-2012

すたに旅館
TEL:0853-53-2019

大社展望温泉 魚縁の宿 銀海
TEL:0853-54-5300

竹屋旅館
TEL:0853-53-3131

ビジネスホテル大社
TEL:0853-53-2194

日の出館
TEL:0853-53-3311

Hotel Kararako
TEL:0853-53-1300

国内旅行条件（要約）

※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申込みください。

- 募集型企画旅行契約：この旅行は山陰中央テレビジョン放送株式会社（島根県知事登録旅行業 第2-109号。以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は募集広告のコースに記載されている内容のほか、別途お渡しする旅行条件（全文）、出発前にお渡しする確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
- 旅行契約の取り消し：旅行開始後お客様のご都合による離脱は旅行サービスの権利放棄となり弊社からの払い戻しはございません。